

「ブログ」サービスサイトへの利用者が急増、「はてなダイアリー」が最大の利用者を集める @Nifty「ココログ」も前月比3倍増の利用者を獲得して急追 ～ 「Nielsen//NetRatings」2004年1月の月間インターネット利用動向調査結果を発表 ～

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:萩原雅之)は、2004年1月度のインターネット利用動向情報サービスの調査結果をまとめました。

それによると、昨年後半から話題になっている「ブログ(blog)」サービスサイトへの利用者数が急増していることがわかりました。ブログとは「ウェブログ(WebLog)」の略称で、時系列に並べられた記事や情報とそれに対する返答・コメントなどが関連付けられているサービスです。米国では既に掲示板や情報検索の代替手段として広く普及しているコミュニケーション・サービスです。

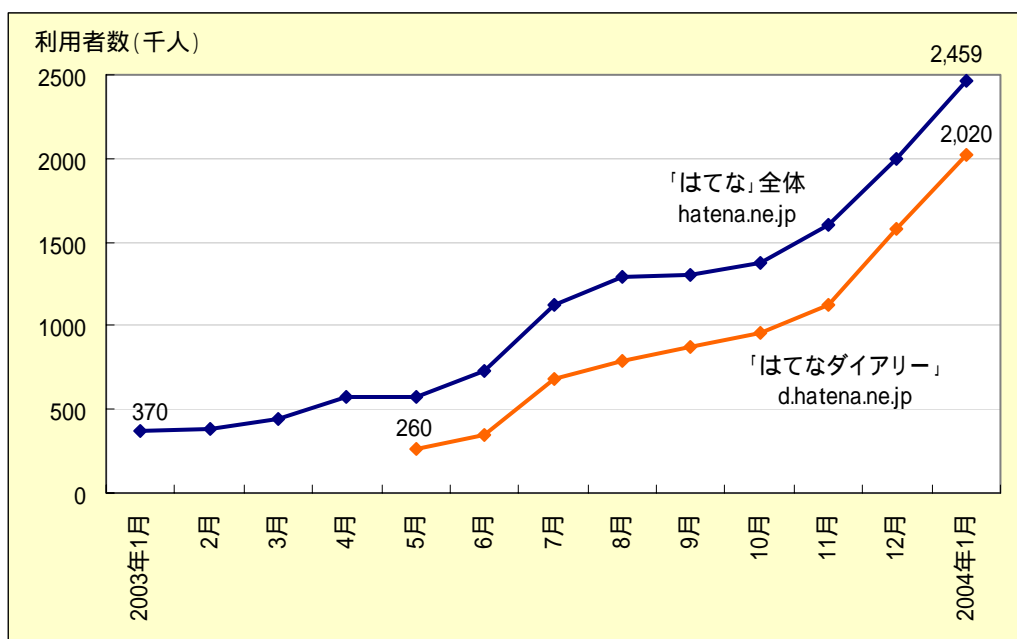
現在、日本でもっとも多くの利用者を集めるブログは、株式会社はてなの「はてなダイアリー」です。日記を書くときと文章中に同じキーワードを持つ他の日記にリンクして関心を共有できる仕組みが人気となり、この1年で利用者数が急増。この1月に初めて家庭からの利用者数が200万人を超えました。

また、昨年12月にサービスを開始したばかりの@Nifty「ココログ」は、利用者数を12月の18.5万人から、3.2倍の59.4万人に急速に伸ばしています。

図表1 主なブログ関連サービスサイトの利用者数(単位:千人)

	2003年 12月	2004年 1月	前月比
はてなダイアリー d.hatena.ne.jp	1,578	2,020	128%
ココログ(@Nifty) cocolog-nifty.com	185	594	321%
マイプロフィール myprofile.ne.jp	244	303	124%
ブログピープル blogpeople.net	-	284	初登場
ライブドアブログ blog.livedoor.jp	-	206	初登場

図表2 過去1年間における「はてな」の利用者数推移(単位:千人)



この結果について、弊社代表取締役社長兼チーフアナリストの萩原雅之は、「ここで示している利用者数にはブログの開設者と読者の両方を含みます。ブログサービスは、トラックバックなどの仕組みによって各ページが相互につながるため利用者の回遊性が高く、いったん普及すると急速に拡大する特徴をもっています。従来の単なる個人ホームページよりもビジネスへの展開の可能性も高く、昨年来、大手ISPが競ってサービスを開始しました。現在のところは、最大の「はてなダイアリー」について、@Niftyの「ココログ」が大手ISPのサービスの中では一歩抜け出しています。」とコメントしています。

インターネット利用動向調査は、Nielsen//NetRatingsが契約顧客に対して提供しているインターネット利用動向情報サービス(NetView AMS)のデータを基にしており、2004年1月1日～1月31日までのウェブサイト/バナー広告のユニーク・オーディエンス(PCによる自宅からのアクセスで、当該期間に1回以上、そのプロパティやドメインのサイトやバナー広告を訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)のランキングを示したものです。NetView AMSでは、日本全国の一般家庭を対象にRDD方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表的な日本最大規模の調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

Nielsen//NetRatingsの統計調査は、エーシーニールセン社の世界規模の市場調査サービス網、統計的に代表性の確保された調査パネル(調査対象者)の開発・管理における実績と、ネットレイティングスが開発した最新のインターネット利用者動向測定技術・分析技術が融合されたものです。Nielsen//NetRatingsはネットレイティングス社、ニールセン・メディア・リサーチ社、エーシーニールセン社の戦略パートナーシップにより全世界にてリアルタイムのインターネット利用動向情報および広告出稿状況情報の収集と提供を行っているインターネット・オーディエンス・メジャメントの世界標準です。

米国ネットレイティングス社(NASDAQ: NTRT <http://www.netratings.com/>)は、1997年に創立されました。ネットレイティングス社が提供するインターネット利用動向調査Nielsen//NetRatingsサービスは世界のインターネット・ユーセージの70パーセントをカバーし世界標準になっています。現在、米国ネットレイティ

ングス社ではインターネット利用動向情報NetView Audience Measurementの他、オンライン広告出稿状況調査AdRelevance、インターネットユーザーのライフスタイル・属性別ブランド嗜好調査@Plan、インターネットリーチ&フリクエンシー・プランニングツールWebRF、カスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ、顧客のインターネット・ビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、Eコマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングス株式会社は米国ネットレイティングス社との合弁会社として1999年5月に設立されました。Nielsen//NetRatingsのサービス概要及びネットレイティングス株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/>でご覧になれます。

エーシーニールセンはVNU社のグループ企業として、100ヵ国以上で一般消費財や小売り・サービス産業、メディア・娯楽産業、またインターネット関連産業向けに市場調査、従来のメディアに加えニューメディアの情報および分析サービスを提供している世界で最大の市場調査会社です。エーシーニールセンに関する情報は、<http://www.acnielsen.co.jp/>で入手できます。

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

会社名	ネットレイティングス株式会社
英文社名	NetRatings Japan Inc.
本社所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-25-18 渋谷ガーデンフロント10階 * 2003年10月27日に事業拡大に伴い上記住所に本社を移転いたしました。
資本金	3億9,000万円
設立	1999年5月
代表者	代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ) 代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)
主要株主	NetRatings Inc.(U.S.A), トランス・コスモス株式会社

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 金井 道子
電話:(03)4363-4200

ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド株式会社 大崎 高弘
電話:(03)5427-7396